国産在来種クロマルハナバチ

アグリ・トップ®
いちごのクロマル



クロマルをおすすめする理由

- 働きバチは寒さに強く、厳寒期でもよく活動します
- 攻撃性が低く温厚な性質です
- コンパクトで扱いやすい巣箱です
- ハウスなどの閉鎖空間に適応しやすい性質です

本商品の北海道向け販売は行っておりません

商品内容

創設女王バチ / 働きバチ 30 頭以上 /
卵・幼虫・蛹
装着蜜量：約 2.5kg
蜂用花粉（20g）8セット
➡花粉不足・過剰訪花の対策として、
同封の乾燥花粉（餌）を増量しました。
利用期間の目安：約6週

クロマルハナバチ利用の注意点

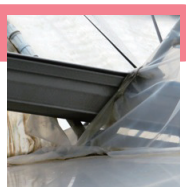
クロマルハナバチの導入前に以下の条件をご確認いただき、
クロマルハナバチが活動しやすい環境を整えておきましょう。

逃亡防止用ネットの設置

クロマルハナバチの野外逃亡防止のため、施設開口部にハチ逃亡防止用ネット（4mm目合い以下）をかならず設置してください。


側窓・出入口


谷換気・天窓


施設部材の隙間

被覆資材

クロマルハナバチは紫外線を利用して活動する昆虫です。UVカットフィルムや寒冷紗など、紫外線を遮る環境下では活動が鈍くなる可能性がありますのでご注意ください。

花粉の放出

作物から蜜や花粉が十分に出ていないと、クロマルハナバチの授粉効率が低下します。
効率よく訪花してもらうために、必ず花粉の放出をご確認ください。



活動適温の維持

クロマルハナバチの活動適温は17℃～ 28℃です。巣箱に直射日光が当たらないよう、かならず日除けをしてください。厳寒期は寒さ対策のため、夜間に毛布等をかけて保温してください。



農薬の影響

残効期間が30日以上の農薬もあります。
クロマルハナバチ導入前の防除暦（育苗期も含む）をご確認ください。
マルハナバチに対する農薬の影響について、右記QRコードからご確認いただけます。

小面積ハウス栽培いちごでの利用について

クロマルハナバチは活動性が高いため、本商品の適用面積（400坪前後）を下回るハウスや、花数が少ない時期に使用される場合は、過剰訪花に注意が必要です。



クロマルハナバチの訪花回数に応じて雌しべ、雄しべの色が茶色く変色していきます。雌しべが茶～黒色になっている、花びらにかじった跡がある、つぼみをこじ開けて花粉を集めようとする等の行動が見られたら、一旦働きバチを回収し、活動時間を制限してください。また、付属の乾燥花粉は1日1包を目安に与えてください。

商品の使用に伴う作物の着果･収量･品質などへの補償はいたしかねます。あらかじめご了承をお願いします。

株式会社 アグリ総研
〒 300-0506　茨城県稲敷市沼田 2629-1
☎ 029-840-5977　URL：www.agrisect.com

初版　2026.11